

事業報告書

1. 法人の概要

法人の名称 学校法人 朝陽学院
 所在地 〒545-0002
 大阪市阿倍野区天王寺町南2丁目8番19号
 設立 大正4年8月19日

1.1 建学の精神

『人徳を経とし、実務を緯とする』を礎とした人財の育成

1.2 学校法人の沿革

(1)法人の沿革

大正 4年 8月 19日 小西薬剂学校校舎建設用地取得、創設準備
 大正 6年 12月 5日 私立小西薬剂学校開校
 昭和 3年 4月 9日 大阪小西女子商業学校設立
 昭和 4年 3月 13日 大阪女子商業学校認可
 昭和 8年 4月 4日 財団法人小西学園に組織変更
 昭和 26年 3月 13日 学校法人朝陽学院に組織変更

(2)学校の沿革

昭和 3年 4月 9日 大阪小西女子商業学校設立
 昭和 4年 3月 13日 大阪女子商業学校認可
 昭和 4年 5月 1日 大阪女子商業学校を開校
 昭和 6年 9月 1日 現在地に移転
 昭和 21年 12月 20日 朝陽幼稚園設置認可
 昭和 22年 4月 1日 朝陽中学校に改称
 昭和 23年 4月 1日 朝陽高等学校を設置、附属中学校を設置
 昭和 25年 1月 17日 朝陽高等学校附属幼稚園設置認可
 昭和 27年 12月 1日 大阪女子商業高等学校、同附属中学校、同附属幼稚園に名称変更
 平成 7年 4月 1日 大阪女子高等学校、同附属中学校、同附属朝陽幼稚園に名称変更
 平成 18年 3月 31日 大阪女子高等学校附属中学の廃止認可
 平成 26年 4月 1日 女子高から男女共学校に移行し、あべの翔学高等学校に名称変更

1.3 設置する学校・学科等

No.	学校	学科等	所在地
1	あべの翔学高等学校	全日制課程 普通科/商業科	〒545-0002 大阪市阿倍野区天王寺町南2-8-19 TEL 06-6719-2801
2	朝陽幼稚園		〒545-0031 大阪市阿倍野区橋本町6-16 TEL 06-6661-2996
3	あべの翔学高等学校 附属朝陽幼稚園		〒545-0002 大阪市阿倍野区天王寺町南2-26-32 TEL 06-6719-2710

1.4 学校・学科等の学生数の状況

令和2年5月1日現在 (単位:人)

学校名	No.	学則定員数	現員数	摘要
あべの翔学高等学校	普通科	1	960	897
	商業科	2	480	-
	小計	3	1,440	897
朝陽幼稚園	4	175	86	
あべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園	5	215	163	
合計	6	1,830	1,146	

1.5 役員及び評議員の概要

令和2年5月1日現在 (単位:人)

区分	No.	定員数	人数	摘要
役員	理事長	1	1	
	理事	2	6	
	監事	3	2	
評議員	4	17	15	

1.6 教職員の概要

令和2年5月1日現在 (単位:人)

No.	区分	教員			職員			合計
		本務	兼務	計	本務	兼務	計	
1	法人本部	-	-	-	4	0	4	4
2	あべの翔学高等学校	52	10	62	8	3	11	73
3	朝陽幼稚園	7	2	9	2	0	2	11
4	あべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園	11	7	18	2	0	2	20
5	合計	70	19	89	16	3	19	108

2. 事業の概要

2.1 あべの翔学高等学校

(1)事業の概要

以下を基本方針とし、教育活動を行っています。

- ①「進学を目指すあべの翔学」として共学に移行した。今後ともこの方針を継続し、将来的な目標として中堅の進学校を目指す。
- ②学力だけではなく「こころ」の面での成長を大切にし、生活指導面での厳しくもきめ細やかな指導をとおして社会生活に適切に対応し、活躍できる教育活動を実践する。
- ③学校行事や文化行事などとおして、豊かな「こころ」を育む人間教育を実践する。

(2)主な事業の目的・計画及びその進捗状況

①生活指導

遅刻の状態化、制服(ネクタイ・リボン着用)の正しい着用等、学校生活の基本を身に着けることを目的に「遅刻重点指導週間」を設け、全教員が主体となって遅刻対応、生活指導を徹底しました。

今後も「遅刻重点指導週間」を継続すると共に、制服、頭髪指導も徹底し、マナー向上に努めて参ります。

②入試対策

令和2年度入学者は311人であり前年度比2名減少しましたが、文理特進コースは18名(前年度比+1名)、選抜コースは32名(前年度比+3名)と微増であり、進学を目指す中学生からの期待は維持出来ていると思います。なお、令和3年度入学者は224名(内、文理特進コース9名、選抜コース26名)となりました。

③進路指導

令和2年度卒業生の進学者比率は80%(前年比+3%)となりました。

なかでも大学進学率が36%に伸びてきたことは、これまでの進路指導の成果が出始めた結果であると思います。

(単位:人、%)

No.	項目	進学者				就職者他			合計
		大学	短大	専門・各種	小計	就職	未定	小計	
1	男性	75	1	60	136	15	20	35	171
2	女性	29	15	52	96	14	10	24	120
3	合計	104	16	112	232	29	30	59	291
4	構成比(%)	36	5	38	80	10	10	20	100
5	令和元年度構成比(%)	27	5	45	77	14	9	23	100

2.2 朝陽幼稚園及びあべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園

(1)事業の概要

以下を基本方針とし、教育活動を行っています。

- ①心身ともに健康で基本的な生活習慣を身につける。
- ②一人一人の個性を大切に、人間性豊かな創造力を育てる。
- ③正しいことは勇気をもってやりぬく実行力を育てる。
- ④思いやりをもってだれとでもなかよく遊べるように育てる。
- ⑤社会に貢献する人格の形成をめざす。

(2)主な事業の目的・計画及びその進捗状況

①英語教育の充実

幼児期に言語野が最も発達することから、保育時間内にネイティブによる英語教室を開催し、小学校の英語教育で遅れをとらないようにします。

②未就園対策の充実

0歳～1歳児対象の園庭解放、2歳児対象プレ保育の保育教育の内容充実を行いました。

2.3 施設等の状況

(1)現有施設設備の所在地等

主な施設設備の状況は次のとおりです。

令和2年5月1日現在 (単位:㎡)

No.	学校名	校地面積	校舎面積	摘要
1	あべの翔学高等学校	9,057	9,108	
2	朝陽幼稚園	1,254	1,026	
3	あべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園	1,249	847	
4	合計	11,560	10,981	

(2)主な施設・設備の取得及びその進捗状況

①あべの翔学高等学校

(単位:千円)

No.	項目	内容・目的等	取得時期	金額
1	教室LAN工事	全教室・職員室Wifi機器設置	令和2年11月	23,100
2	サーバ増強	セキュリティ強化等のためのサーバ入替・増強	令和2年11月	29,049
3	学納金システムV-UP	学納金・会計システムのバージョンアップ	令和2年9月	1,590
4	パソコン入替	Windows10対応	令和2年11月	2,838
5	その他		-	22,270
6	合計		-	78,847

②朝陽幼稚園

(単位:千円)

No.	項目	内容・目的等	取得時期	金額
1	パソコン入替	Windows10対応他	令和2年4月	549
3	その他		-	1,614
4	合計		-	2,163

③あべの翔学高等学校附属朝陽幼稚園

(単位:千円)

No.	項目	内容・目的等	取得時期	金額
1	フェンス等改修工事	経年劣化対応	令和2年9月	5,670
2	その他		-	2,246
3	合計		-	7,916

3. 財務の概要

3.1 資金収支計算書の概要

資金収支計算書は当該会計年度における収入と支出の内容を明らかにし資金の流れを明らかにしたものです。

前年度繰越支払資金7億8,664万円を含めた令和2年度の収入の部合計は、19億5,037万円(前年度比+1億2,084万円)、支出の合計は11億7,673万円(前年度比+1億3,384万円)、この結果、令和3年度への繰越支払資金は7億7,364万円(前年度比△1,300万円)となっています。主な対前年度の増減要因は以下のとおりです。
(収入の部) (単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	学生生徒等納付金収入	348,872	488,827	139,955	幼稚園無償化により補助金収入から科目振替
2	補助金収入	613,997	539,161	-74,836	
3	その他	782,514	674,904	-107,610	
4	合計	1,131,386	1,163,731	32,345	
5	前年度繰越支払資金	698,142	786,640	88,498	
6	収入の部合計	1,829,528	1,950,371	120,843	

(支出の部)

(単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	人件費支出	552,119	582,742	30,623	
2	教育研究経費支出	185,421	136,241	-49,180	
3	管理経費支出	50,127	43,136	-6,991	
4	施設・設備関係支出	97,150	89,742	-7,408	項2.3(2)参照
5	その他	158,071	324,870	166,799	
6	合計	1,042,888	1,176,731	133,843	
7	次年度繰越支払資金	786,640	773,640	-13,000	
8	支出の部合計	1,829,528	1,950,371	120,843	

3.2 事業活動収支計算書の概要

事業活動収支計算書は当該会計年度の事業活動の内容と均衡状態を示し、経営状況を明らかにしたものです。令和2年度の教育活動収支差額は2億5,072万円(対前年度比+8,069万円)、教育活動外収支差額は△66万円で、この結果経常収支差額は2億5,006万円(対前年度比+8,148万円)となりました。特別収支差額52万円を含めた基本金組入前当年度収支差額は2億5,059万円(対前年度比+9,124万円)となりました。

主な対前年度の増減要因は以下のとおりです。

(事業活動収入の部)

(単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	教育活動収入 計	1,056,958	1,115,548	58,590	あべの翔学高等学校生徒数151名増
2	教育活動支出 計	886,931	864,825	-22,106	
3	教育活動収支差額	170,027	250,723	80,696	
4	教育活動外収支差額	-1,454	-661	793	
5	経常収支差額	168,573	250,062	81,489	
6	特別収支差額	-9,230	528	9,758	
7	基本金組入前当年度収支差額	159,343	250,590	91,247	
8	当年度収支差額	11,222	138,034	126,812	
9	翌年度繰越収支差額	-982,201	-827,109	155,092	

3.3 貸借対照表の概要

貸借対照表は年度末における資産・負債・基本金および収支差額を把握し財政状態を分析するものです。

令和2年度の資産の部合計は47億2,813万円(対前年度末比+1億8,817万円)、主な増加要因は資金収支改善による資金増によるものです。

負債の部合計は3億4,670万円(対前年度末比△6,242万円)、その内、長期借入金が対前年度末比2,686万円減少したことが主な偏差です。

主な対前年度末の増減要因は以下のとおりです。

(資産の部)

(単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	有形固定資産	3,328,389	3,297,412	-30,977	
2	有価証券(長期)	101,344	201,470	100,126	
3	現金預金	786,640	773,640	-13,000	
4	未収入金	18,782	36,996	18,214	
5	有価証券(1年以内)	-	100,000	100,000	
6	その他	304,805	318,612	13,807	
7	資産の部 合計	4,539,960	4,728,130	188,170	

(負債の部)

(単位:千円)

No.	科目	前年度	当年度	増減	内容
1	長期借入金	188,718	161,850	-26,868	
2	退職給与引当金	45,333	33,430	-11,903	
3	未払金	24,441	15,328	-9,113	
4	前受金	49,631	34,965	-14,666	
5	その他	101,000	101,130	130	
6	負債の部 合計	409,123	346,703	-62,420	

3.4 経年比較

(1)資金収支計算書

(単位:千円)

No.	科目	平28年度	平29年度	平30年度	令和元年度	当年度	対前年度比
1	学生生徒等納付金収入	263,914	234,217	298,696	348,872	488,827	139,955
2	手数料収入	17,460	28,800	27,833	28,188	23,112	-5,076
3	寄付金収入	2,002	10,418	12,688	4,595	2,043	-2,552
4	補助金収入	595,509	476,304	539,953	613,997	539,161	-74,836
5	資産売却収入	30	0	0	0	721	721
6	付随事業・収益事業収入	37,197	38,561	41,240	40,291	33,575	-6,716
7	受取利息・配当金収入	88	131	217	400	818	418
8	雑収入	10,045	36,672	49,812	21,016	17,020	-3,996
9	借入金等収入	125,000	0	0	0	0	0
10	前受金収入	43,734	60,676	49,057	49,631	34,965	-14,666
11	その他の収入	41,758	3,576	47,277	91,746	109,905	18,159
12	資金収入調整勘定	-30,539	-41,709	-101,311	-67,350	-86,416	-19,066
13	前年度繰越支払資金	573,811	748,783	745,513	698,142	786,640	88,498
14	収入の部 合計	1,680,009	1,596,429	1,710,975	1,829,528	1,950,371	120,843
No.	科目	平28年度	平29年度	平30年度	令和元年度	当年度	対前年度比
15	人件費支出	504,387	571,247	536,607	552,119	582,742	30,623
16	教育研究経費支出	198,621	184,509	203,658	185,421	136,241	-49,180
17	管理経費支出	49,996	47,791	53,411	50,127	43,136	-6,991
18	借入金等利息支出	2,568	2,575	2,236	1,854	1,479	-375
19	借入金等返済支出	30,602	55,667	57,450	59,513	37,446	-22,067
20	施設関係支出	89,785	5,259	30,203	77,204	6,600	-70,604
21	設備関係支出	12,021	18,104	27,788	19,946	83,142	63,196
22	資産運用支出	40,000	0	100,000	0	200,320	200,320
23	その他の支出	20,087	-7,467	63,707	60,279	103,272	42,993
24	資金支出調整勘定	-16,841	-26,769	-62,227	36,425	-17,647	-54,072
25	次年度繰越支払資金	748,783	745,513	698,142	786,640	773,640	-13,000
26	支出の部 合計	1,680,009	1,596,429	1,710,975	1,829,528	1,950,371	120,843

(2)事業活動収支計算書

(単位:千円)

No.	科目	平28年度	平29年度	平30年度	令和元年度	当年度	対前年度比
1	学生生徒等納付金	263,914	234,217	298,696	348,872	488,827	139,955
2	手数料	17,460	28,800	27,833	28,188	23,112	-5,076
3	寄付金	2,002	2,518	1,303	4,595	2,043	-2,552
4	経常費等補助金	594,429	476,304	539,953	613,997	539,161	-74,836
5	付随事業収入	37,197	38,561	41,240	40,291	33,575	-6,716
6	雑収入	11,521	36,752	49,812	21,015	28,830	7,815
7	教育活動収入計	926,523	817,152	958,837	1,056,958	1,115,548	58,590
8	人件費	506,682	568,288	529,501	554,870	582,650	27,780
9	教育研究経費	276,833	270,952	293,983	281,729	238,530	-43,199
10	管理経費	54,690	48,661	54,040	50,332	43,613	-6,719
11	徴収不能額等	56	0	0	0	32	32
12	教育活動支出計	838,261	887,901	877,524	886,931	864,825	-22,106
13	教育活動収支差額	88,262	-70,749	81,313	170,027	250,723	80,696
14	受取利息・配当金	89	131	217	400	818	418
15	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0	0
16	教育活動外収入計	89	131	217	400	818	418
17	借入金等利息	2,568	2,575	2,236	1,854	1,479	-375
18	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0	0
19	教育活動外支出計	2,568	2,575	2,236	1,854	1,479	-375
20	教育活動外収支差額	-2,479	-2,444	-2,019	-1,454	-661	793
21	経常収支差額	85,783	-73,193	79,294	168,573	250,062	81,489
22	資産売却差額	30	0	0	0	722	722
23	その他の特別収入	0	7,900	11,386	0	0	0
24	特別収入計	30	7,900	11,386	0	722	722
25	資産処分差額	79,092	0	0	9,230	194	-9,036
26	その他の特別支出	0	0	0	0	0	0
27	特別支出計	79,092	0	0	9,230	194	-9,036
28	特別収支差額	-79,062	7,900	11,386	-9,230	528	9,758
29	基本金組入前当年度収支差額	6,721	-65,293	90,680	159,343	250,590	91,247
30	基本金組入額合計	-67,174	-207,732	-115,369	-148,121	-112,556	35,565
31	当年度収支差額	-60,453	-273,025	-24,689	11,222	138,034	126,812
32	前年度繰越収支差額	-1,262,258	-1,152,869	-1,012,355	-1,012,473	-982,201	30,272
33	基本金取崩額	169,842	413,539	24,571	19,050	17,058	-1,992
34	翌年度繰越収支差額	-1,152,869	-1,012,355	-1,012,473	-982,201	-827,109	155,092

(3)貸借対照表

(単位:千円)

No.	科目	平28年度	平29年度	平30年度	令和元年度	当年度末	対前年度比
1	固定資産	3,732,423	3,669,763	3,737,908	3,729,343	3,811,834	82,491
2	流動資産	763,570	778,881	743,427	810,617	916,296	105,679
3	(内、現預金)	(748,783)	(745,513)	(698,142)	(786,640)	(773,640)	(△13,000)
4	資産の部合計	4,495,993	4,448,644	4,481,335	4,539,960	4,728,130	188,170
5	固定負債	417,739	373,868	319,587	276,279	234,669	-41,610
6	流動負債	132,147	193,962	190,254	132,844	112,034	-20,810
7	負債の部合計	549,886	567,830	509,841	409,123	346,703	-62,420
8	基本金の部合計	5,098,976	4,893,169	4,983,967	5,113,038	5,208,536	95,498
9	消費収支差額の部合計	-1,262,258	-1,152,869	-1,012,473	-982,201	-827,109	155,092
10	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	4,386,604	4,308,130	4,481,335	4,539,960	4,728,130	188,170

以上